



東京大学地域未来社会連携研究機構 開設記念公開シンポジウム

UTokyo
FSI
The University of Tokyo
Future Society Initiative



テーマ： 地方創生と地域の未来

■日時：

2019年 3月 8日 (金) 13:00-17:00

■会場：

東京大学駒場 Iキャンパス 講堂（900番教室）

■プログラム：

13:00-13:10 開会あいさつ

13:10-14:00 基調講演 「地方創生のこれまでとこれから」
増田寛也（東京大学公共政策大学院客員教授）

14:00-15:00 報告 地方創生施策の成果と課題
地方創生交付金による地域活性化の成果と課題
松原 宏（東京大学大学院総合文化研究科教授・機構長）
データに基づく地方創成策の立案

坂田一郎（東京大学大学院工学系研究科教授）

政府関係機関の地方移転の取り組みとその評価

牧原 出（東京大学先端科学技術研究センター教授）

15:00-15:20 休憩

15:20-16:00 地方創生の現場からの報告

桑野和泉（大分県湯布院 株式会社玉の湯 代表取締役）

牧野光朗（長野県飯田市長）

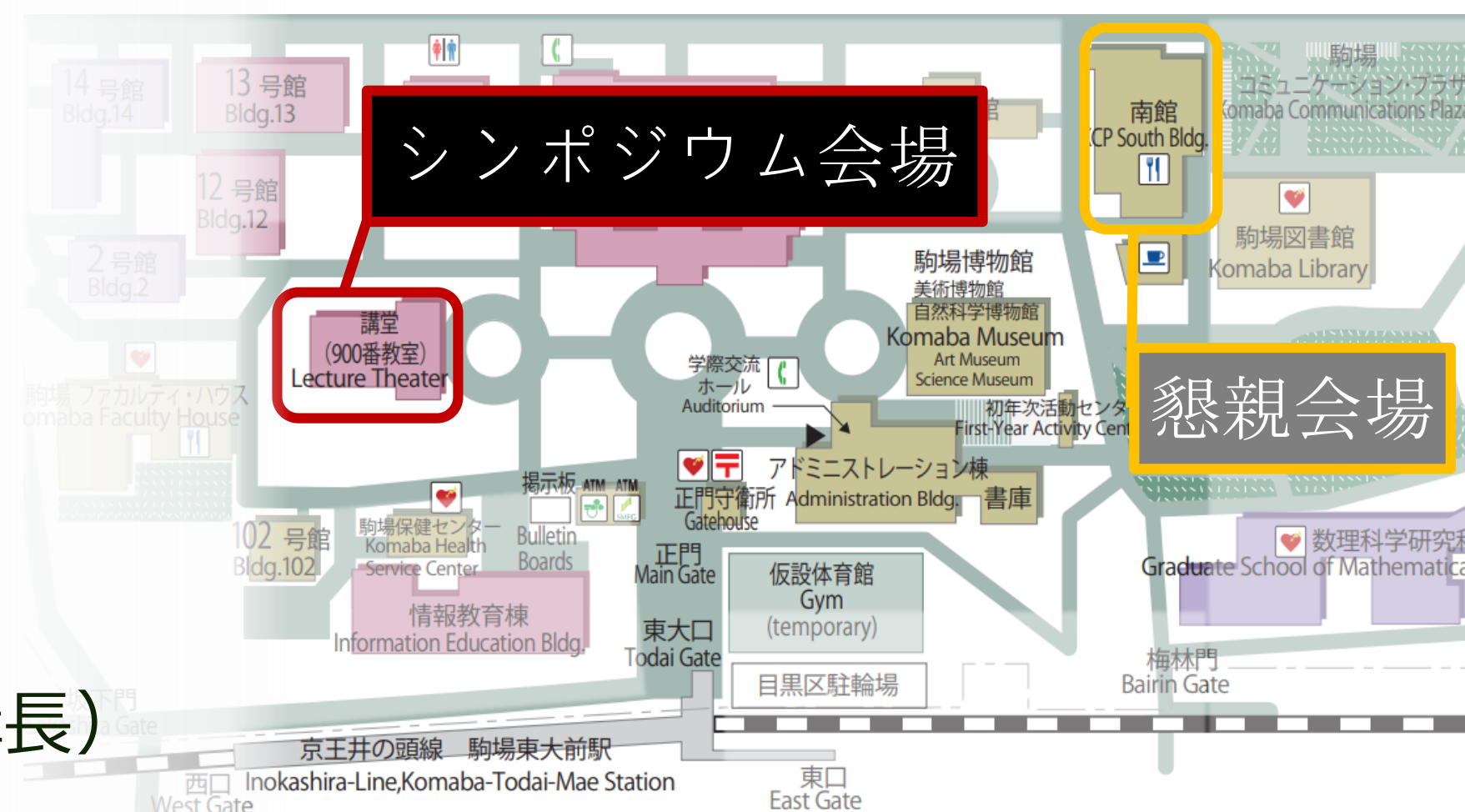
16:00-17:00 総合討論

*シンポジウム終了後、17:30-19:00まで、駒場生協食堂1階「カフェテリア若葉」にて、懇親会を開催します（懇親会参加費 3,000円、事前登録先着順100名まで）。

■シンポジウム参加費：無料（事前登録が必要です。下記URLもしくは右上のQRコードへアクセスし、フォームを送信してください。 <https://frs.c.u-tokyo.ac.jp/> ）

■問合先：東京大学地域未来社会連携研究機構事務局

E-mail. office@frs.c.u-tokyo.ac.jp



東京大学駒場 キャンパスマップ



■趣旨：

地域未来社会連携研究機構は、東京大学の新しい連携研究機構として、2018年4月1日に設置されました。地域の課題解決に関わる学内の11部局が連携し、統合したプラットフォームを構築することで、研究・地域連携・人材育成の3局面で相乗効果を発揮することを目的としています。

2014年に「まち・ひと・しごと創生本部」が設立されて今年で5年目をむかえます。今回のシンポジウムでは、これまでの地方創生施策を検証し、これからの地方創生と地域の未来について考えたいと思います。